

第2回札幌市大雪対応検討会議開催概要

日 時：令和4年5月19日（木）10時00分～11時30分

場 所：札幌市役所本庁舎 8階1号会議室

出席者：建設局長 危機管理部長 中央区土木部長 北区土木部長 西区土木部長
雪対策室長 雪対策室事業課長

1 大雪対応の方向性に関する意見の概要

- フェーズを設定し、早め早めの対応を進めることが重要。
- フェーズの考え方により、受託業者は作業体制が移行しやすく、市民に対しても市の対応状況などが分かりやすいと思われる。
- 移行にあたり受託業者間で差が生じないようにするため、入札要件や仕様書などにしっかりと示すべき。
など

2 大雪対応の全体方針に関する意見の概要

- 受託業者だけではなく、市民にも市の対応状況などを分かりやすくするため、フェーズ移行の判断基準を設定する際には、事情や数値などの指標を用いた方がよい。
- フェーズ3は、市民生活にも影響が出るため、市民に協力を求めなければならないようなことも一緒に示す必要がある。
など

3 フェーズに応じた応援体制や協力体制の構築に関する意見の概要

- 受託業者（マルチ構成員）の応援は、業務を担当する区が終わらないと、なかなか業務外の区に行けないのが現状。マルチ構成員だけの判断では難しい部分もあるため、協力体制の構築として示すことで、動きやすくなる部分もある。
- 排雪班やダンプトラックの確保に向けては、事前に関係機関や関係団体と協議・調整を行い、大雪時の応援体制や協力体制の方向性について検討を進めたい。
など

4 今後の対応

- 次回会議（第3回）までに、関係機関等との協議を進めるとともに、今後の対応策（案）の取りまとめを行う。